

◆認定情報技術者®更新申請書 記入要領・記入例

「認定情報技術者更新申請書」には、更新に必要な業務実績を簡潔に記述する。(過去3年間の半分以上の期間の実績で可)。

記入要領を熟読の上、必要事項を記入してください、また、記入行の追加以外は、様式を変更しないでください。(全ての様式において同様。)

項目と記入要領

項目	記入要領
提出日	申請書を提出する日付を記入する。
参画期間	実績として記述する当該業務に対して、申請者が参画した期間(年月)を記入する。
プロジェクト名	プロジェクトの名称。
役割	申請者が当該業務に参画したチームにおける役割(リーダー、責任者)を記入する。
申請者の業務内容と実績	申請職種の達成度指標の規模、複雑性や専門性のポイントを簡潔に記入する。また、申請者が実施した当該業務の概要を記述する。
CPD ポイント	資格更新に必要な CPD ポイントを、能力を磨く活動、プロフェッショナル貢献活動に分けて、CPD 管理システムに登録したポイントと整合させて年度毎に記入する。
倫理要綱・行動規範	認定情報技術者 CITP の倫理要綱・行動規範を遵守することを示す。

認定情報技術者®更新申請書

記入例

一般社団法人 情報処理学会殿

下記により、認定情報技術者の更新を申請します。

提出日：西暦 2016 年 12 月 X 日

1. 業務経歴

(注) 過去 3 年間に ITSS/UISS/ETSS のレベル 4 以上に該当する業務を実施したことが明確に分かるように記入してください。(過去 3 年間の概ね半分以上の期間の実績で可、必要なら行を追加)

参画期間	プロジェクト名	役割	申請者の業務内容と実績
2015 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	A 社次期 EC システム構築プロジェクト	チームリーダー	販売・物流システムの次期システム構築において、EC 販売管理システムの開発チーム(最大 45 名)のリーダーとして、開発要員、納品物、コスト、品質、納期に関して作業過程と結果の全てに責任をもった。活用実績の無い新技術の調査や試験の使用、サブシステム間で相互依存のある開発であったが、スキルのあるメンバの担当割り振りや、自らの技術知識を元にした技術調査、試作の指揮で、予定納期通りに開発完了。予定通りの売上・利益を確保できた。
2014 年 7 月 ～ 2014 年 12 月	B 社 EC システム再構築プロジェクト	チームリーダー	販売・物流システムの再構築。開発チーム(最大 15 名)のリーダーとして、開発要員、納品物、コスト、品質、納期に関して作業過程と結果の全てに責任を持った。業務分析にて現行業務の問題を洗い出し、ビジネスモデルの変更に伴い、販売・物流システムを再構築。24 時間 365 日の連続運用と深夜時間帯に非稼働システムが混在するため、非稼働・稼働での不整合発生を防ぐ連携機能が必須で、専門性を活かし開発を指揮、予定納期通りに開発完了。
2014 年 1 月 ～ 2014 年 6 月	コンタクトセンター統合 CRM 導入プロジェクト	チームリーダー	コンタクトセンターの統合 CRM 導入プロジェクト。開発チーム(最大 10 名)のチームリーダー。開発要員、納品物、コスト、品質、納期に関して作業過程および結果の全てに責任を持った。複数のセンターを地方に分散し事業継続性向上や要員コスト削減が顧客の狙いで、その対応機能を重点的に開発。納期通りに開発完了。
年 月 ～ 年 月			

2. CPD ポイント

(注) 更新申請時点で、申請中の CPD ポイントを含んでも構いません。

(実際の審査は、最終的に承認されたポイントを使って行います)

年(西暦)	①能力を磨く活動	②プロフェッショナル貢献活動	合計
2014 年	25 ポイント	10 ポイント	35 ポイント
2015 年	40 ポイント	25 ポイント	65 ポイント
2016 年	35 ポイント	15 ポイント	50 ポイント
合計	100 ポイント	50 ポイント	150 ポイント

3. 倫理要綱・行動規範

- 認定情報技術者の倫理要綱・行動規範を遵守します。
(同意する場合は、文頭の口を■にする。)

(様式 11-230523)